

令和2年度教職員等中央研修（NITS オンライン研修）について（Q&A）

本研修の推薦業務について、各推薦機関の御担当者様より事前に御質問の多かった内容等について、以下に記載します。必要に応じて御参照ください。

【オンライン研修について】

Q1. 受講期間が選択制になっていますが、期間外の受講はできますか。

A1. 受講者のID・パスワードが付与されれば、システムが開放された時点（9月4日頃を予定）から、全ての研修期間が終了する12月後半まで（11月2日～8日はメンテナンスのため除く）、いつでも講座の視聴は可能です。

たとえば、期間①（9月7日～11日）の受講であっても、急な校務等の影響で、翌週以降（課題レポート提出日まで）に受講がずれ込んでも、システム上は問題ありません。

※課題レポートの提出期限は変更できません。

（補足）

今回受講期間を選択的固定制としている最大の理由は、受講者が研修に専念できるよう、勤務時間の範囲内に研修を受講していただくためです。さらには、同時アクセス数の目安を事前に把握し、適切な配信体制を整えるため、第2希望まで御希望いただいています。

もし決定された期間に受講が実施されず、特定の週にアクセスが集中した場合、同時アクセス数の制限により、ログインが一時的に出来なくなる場合があります。（例えば、同時アクセス数が1,000人の設定の場合、1,001人目の人には「もう少し時間をおいてからログイン下さい。」との指示が出ます。）期間内の研修により、受講者のストレスを回避できるので、御協力をお願いします。

Q2. 日程表に示されている時間と異なる時間帯に受講しても良いですか。

A2. 本日程表は、勤務時間内に研修に専念いただくために設定していますので、日程表に沿った受講を第一優先としてください。やむを得ず指定の時間に受講できなかった場合、システム上はどの時間帯でも受講できますので御利用ください。繰り返して視聴（復習）したい場合についても、日程表以外の時間帯に御利用いただけます。

また、今回利用する学習管理システム（e-learning システム）は、視聴中の講座の一時停止・巻き戻し・繰り返し・中断と再開がいつでも可能です。受講者の実態に合わせ、臨機応変に活用できます。

繰り返しになりますが、各推薦機関においては、受講者が研修に専念できるよう、適切な受講環境と研修時間の確保をお願いします。

Q3. 地域の教育センター等に一同に集まり、大画面で一斉に受講するという形態を取っても良いですか。

A3. 受講者が集合して、複数人で受講をするという形でも受講可能です。同一学校に複数名の受講者がいる場合も同様です。その際、リフレクション（振り返り）の時間は3密を避けて、理解を深めるディスカッションの時間に充てていただいても構いません。

その場合は、必ず「いつ、どの受講者が、何の講義を受講するか」を、事前に機構に御連絡ください。（視聴履歴の管理を、各個人 ID 毎に行う予定のため。）

また、一斉受講予定の場合、研修日程を同期間に合わせる必要があると思われるため、推薦時の備考欄に「一斉研修予定」と記載してください。（第2希望等に分散するのを避けるよう調整します。）

※一斉研修時の感染症対策等については、十分に配慮をお願いします。

Q4. 「定員に制限を設けない」とありますが、本当に多数推薦しても良いですか。

A4. 推薦された人数を元に配信環境を整えますので、多数推薦いただいても差し支えありません。特に、様々な事情で集合型・宿泊研修への参加に制約があった教職員の方々が受講しやすい環境を整えていただけると幸いです。

ただし、各推薦機関におかれましては、受講者が研修に専念できるよう、適切な受講環境と研修時間の確保をお願いします。

Q5. 今回のオンライン研修に参加した場合、同じ職階の集合型研修に次年度以降参加が制限されることはありますか。（例えば、今回オンラインの中堅教員研修を受講し、次年度以降、集合研修の中堅教員研修を受講する場合など）

A5. 今回の NITS オンライン研修の受講によって修了証は発行しますが、次年度以降の集合研修への参加を制限するものではありません。

Q6. 受講履歴の確認は行われるでしょうか。受講していない受講者がいた場合はどのような対応になるでしょうか。

A6. 受講履歴については一括して教職員支援機構で管理します。加えて、受講者ごとの個人ページで自身の受講履歴の確認ができるようにも設計されています。

現在の予定では、受講予定週が終了した段階で、機構で受講履歴のチェックを行い、未受講者には掲示板またはメールにてリマインドを行います。

個人宛のリマインド送付後、1週間を経過しても未受講の講座がある場合は、推薦担当者宛に御連絡します。

【推薦事務について】

Q7. 6月3日に受講推薦ノ切のあった、集合型の中央研修の推薦は、リセットされたという扱いですか。

A7. そのとおりです。同じ方を推薦する場合であっても、改めて推薦をお願いします。

Q8. （都道府県・政令指定都市のみ）「研修情報登録システム」の推薦担当者用利用通知書等は同封されないのですか。

A8. 集合研修時に推薦手続き・担当者登録をいただいた ID・パスワードを御利用ください。担当者ログイン後の画面に、新たに今回依頼する5研修の入力画面を設けています。

Q9. （都道府県・政令指定都市のみ）「研修情報登録システム」担当者画面にログインしようとしたところ、「パスワードの有効期限が切れています」と表示されます。

A9. システムの構造上、3 ヶ月毎に自動的に有効期限が切れます。ログイン画面にある「パスワード変更」ボタンより、新たなパスワードを設定してください。

Q10. 受講者の「メールアドレス」については、どのような目的で使用しますか。

A10. オンライン研修で使用するシステム「学びばこ」にログインする際の受講者用 ID として設定します。また、未受講の講座がある場合のリマインドメールの宛先にもなります。(Q6 参照) そのため、教職員支援機構からのメール (@nits.go.jp) の受信拒否をしない設定にしてください。

その他、オンラインシステム上で提供できない形式の資料があった場合、メール添付にて受講者にお届けする可能性がありますので、できるだけ添付ファイルの受信ができるアドレスを記載してください。

※その他、御不明な点がございましたら教職員支援機構までお問い合わせください。

【本件担当】

教職員支援機構 つくば中央研修センター
研修プロデュース室 目見田、大友

Tel : 029-879-6983、6635 FAX : 029-879-6645

E-mail : kk2@ml.nits.go.jp

